

健康づくりと環境美化運動

啓発作品

作文の部 入賞者

「私たちの責任」

明倫小五年

秋本理恵

「なぜ私たちは、カンを落と
してもいけないのに、カン拾
いやゴミ集めをしなければ
いけないのだろうか」
と、疑問に思いました。それ
は、夏休みのクリーンアップ
運動のときのことです。

作業をしていると、道路の
そばの草むらでは、ジュース
を飲んだ空きカンやビン、お
かしのふくろなどがありまし
た。私の近くの道路では、歩
いている人は、少ないので、
たぶん車に乗っている人が、
車の窓から、自分の飲んだ空
きカンや空きビンを投げ捨て
るのだらうと思います。稲か
りの時にも、田の中に、カン
やビンが捨てあり、困ったと

いう話をおばあちゃんから聞
きました。車だったら、家ま
でゴミを持って帰れるのに、
なぜ捨ててしまうのだろうか
と不思議に思いました。

私のお父さんやお母さんは、
カンやゴミを車の中に、入れ
て家まで持って帰ります。そ
して、アルミカンは、社会福
祉の方へ出して、スチールカ
ンは、地域の決まった場所の、
スチールカン収集日に出して
います。他のゴミは、燃える
物と燃えない物に分けて出し
ています。

かんやビンがいっぱい出て
くるようになったのは、自動
はん売機やお店がたくさん増
えたからだだと思います。自動
はん売機は便利で、お金を入
れば、好きな飲み物が簡単
に飲めます。町内でも、自動
はん売機は、道路にそって、
何台も、設置されています。
私も、プールとかに行く時は、
お店ではなくて、自動はん売
機でジュースを買います。お

店は、あまり、種類がなく、
自動はん売機ではいろいろ選
べてたくさんあるから、私は
自動はん売機のジュースが好
きです。

しかし、ゴミの問題が起っ
ている今、自分が飲んだジュ
ースのカンやビンが、ゴミとな
って捨てられると思うと、いつ
でも好きな時に、ジュースを
飲んで、いけない気持ちが出
てきます。

ゴミとなる、カンやビンが、
ゴミにならず何かに、役立つ
物になればいいと思うし、ジュ
ースなどがなくなると、土に
うめたら自然にかえるような
容器に、すべて変われば、か
んきょうも美しくなるだろう
と思います。

私の住んでいる地いきでも、
かんきょう美化につながる作
業があります。中畑のかんの
ん様のそうじを月に一回、婦
人会の人がしています。また、
地いきの人全員で、川のそう
じをしています。子ども会で
は、集まって、夏休みに一回、
バス停のそうじや、かんのん
様のそうじをしました。みんな
が、使う場所は、みんな
協力して、そうじをしてい
るので、これからも、続けて
いきたいと思っています。

して自分達が、捨てていない
カンを集めないといけないか
という、自分たちは、ゴミ
やカン捨ててはいないけれ
ど、私たちがみんなを使う場
所だから、みんなでないしよ
に、きれいにする大切な責任
があるからだと思います。

道路にも、ゴミをすてない
ように「ゴミは家まで、ごいっ
しょに」とか、たて札が立っ
てあります。自動はん売機の
横には、くずかごが必ず置い
てあります。町には、ゴミを
すてないための工夫やきそく
があるので、一人一人が、ゴ
ミをすてないような自覚を持
って生活してほしいです。そ
して一人一人は、他人が、ゴ
ミを道ばたにすてているとこ
ろを見たら、「ゴミをすてた
らいけないですよ」などと、
注意していかなければ、ゴミ
は、どんどん、道ばたに投げ
捨てられいつかは、山みたく
に多くなると思います。

だから、みんなも、ゴミを
家まで持って帰ってしょぶん
してほしいと思います。

今年のクリーンアップ運動
では、去年よりカンやビンが、
少なくなっていることを期待
しています。

叙 勲

勲六等瑞宝章

故 奥野幸雄さん（浅田）

勲六等单光旭日章

故 村田隆助さん（平野）

勲六等单光旭日章

故 内山芳二さん（土手）

よろしく

お願いいたします

社会教育指導員

古屋正尚（市）

この度、四月一日付
で、社会教育指導員と
して勤務することにな
りました。

どうぞ、よろしくお
願いいたします。